# 高齢社会に関



### 多世代が共に輝く地域を創る

高齢化の進むコミュニティでは、全ての人が得意を生かし、世代を超えてゆるやかに支え合う地域づくりが重要です。 こうした地域づくりで、知識や経験の豊富な高齢者が輝くのはどんな場なのでしょうか?実践事例も踏まえながら、共に考えていきましょう! 日時

平成28年10月17日(月)

12:30~16:30 (12:00開場)

会場

海峡メッセ下関

(定員:240名)

### プログラム

12:00 受付•開場

12:30 開会挨拶 内閣府、下関市

12:45 表章式 (エイジレス章及び社会参加章)

活動事例発表

14:00 行政施策説明 下関市

14:20 パネルディスカッション 「地域も自分も輝く生き方」

●コーディネーター

山口県立大学 社会福祉学部 教授

草平 武志

プロフィール

大阪市立大学文学部卒業。日本社会事業 大学大学院社会福祉学研究科前期博士課程修了。専門は、地域福祉、コミュニティ ソーシャルワーク。福祉政策と市民参加によるまちづくりの関連について研究する他、 学生災害ボランティア組織を支援するなど、 災害に備えた教育を実践している。 ●パネリスト (50音順)

下関市福祉部 部長

下関市放課後子どもプランコーディネーター

井上 幸子

下関市社会福祉協議会 地域福祉課課長 榎並

榎並 直

五十嵐修二

株式会社 豆子郎 常務取締役

田原 文栄

15:40 【基調講演】「多世代が輝ける社会実現のために」



慶應義塾大学 商学部 教授 樋口 美雄

プロフィール

慶應義塾大学商学部卒業。慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程修了。専門は 労働経済学、計量経済学。スタンフォード大学客員研究員などを経て、現在、慶應 義塾大学商学部教授。内閣官房・まち・ひと・しごと創生会議委員、厚生労働省労働 政策審議会会長等を務める。主な著書に、「働き方と幸福感のダイナミズム 家族 とライフサイクルの影響」など多数。

16:30 閉会

主催:内閣府、下関市 後援:文部科学省、厚生労働省、山口県 裏面の申込書にてお申し込みください。

## 高齢社会に関うを加申込

平成28年度「高齢社会フォーラムin下関」に参加希望の方は、お手数ですが、WEBサイト、FAXまたは郵送にて下記宛先までお申し込みください。(なお、このフォーラムは、全日参加を原則としています) 応募は先着順に受け付け、定員になり次第締め切りとします。受付後に「参加証」を郵送します。

### お申し込み方法

WEB

下記URLよりお申し込みください。

https://www.p-unique.co.jp/koureisyakai/

FAX

下記申込票にご記入のうえ、

03-6264-6445

へ送信してください。

郵送

下記申込票にご記入のうえ、次の宛先に郵送してください。

〒104-0061 東京都中央区銀座七丁目4番14号 HBC GINZAビル12F

平成28年度高齢社会フォーラム事務局(プロセスユニーク内)

### ●会場案内図



### 山口県下関市豊前田町3丁目3-1

- ●車でお越しの方下関Ⅰ.C.から15分。料金所から"下関市街"方面へ。椋野(むくの)トンネルを進んで下さい。
- ●バスでお越しの方 JR下関駅からバス1分。「豊前田」下車徒歩2分。
- ●徒歩でお越しの方JR下関駅から7分。

***********	ふりがな			年齢	
参加者氏名					歳
所属団体名		所属部署•役職			
参加証 送付先住所	〒				
Eメール					
連絡先電話		FAX			
〈これまで「高齢社会フォーラム(旧セミナー)」に参加したことがありますか。〉 <b>ある</b> ( )回				ない	
〈<高齢社会>について、疑問に思っている事や伝えたいことなどありますか。自由にお書きください。〉					

- 手話通訳は必要ですか。
- 1. 必要である
- 2. 必要でない

※個人情報に関しましては、本フォーラム以外の 目的では使用いたしません。

- 要約筆記は必要ですか。
- 1. 必要である
- 2. 必要でない